

富山市教育委員会会議録

令和8年2月定例会

1 日 時 令和8年2月18日(水曜日)

午後 1時30分 開会

午後 3時20分 閉会

2 場 所 Toyama Sakuraビル8階 教育委員会室

3 出席委員 教 育 長 宮 口 克 志
委 員 若 林 啓 介
委 員 藤 井 久 丈
委 員 高 田 健
委 員 石 動 瑞 代

4 説明のために出席した者

事務局長	野 嶽 誠 司
事務局次長（総務・社会教育担当）	高 田 興 真
事務局次長（学校教育担当）	河 原 弘 幸
事務局参事（施設管理担当）	佐 伯 誠 司
教育総務課長	竹 内 孝
学校再編推進課長	山 崎 悟
学校施設課長	高 波 宏 明
学校教育課長	大 窪 智 恵 子
学校保健課長	舛 田 恵 美
生涯学習課長	加 藤 孝 一
教育センター所長	山 岸 朋 子
市民学習センター次長	備 後 淳 一
民俗民芸村管理センター村長	野 村 学
図書館長	熊 本 真 紀
科学博物館長	笠 間 信 行
郷土博物館長	耕 作 優
埋蔵文化財センター所長	堀 沢 祐 一
学校教育課（いじめ対策推進班長）	谷 畑 龍 平

5 職務のため会議に出席した事務局職員

教育総務課主幹	高岡太郎
教育総務課長代理（管理係長）	塚本紘己
教育総務課主任	福島魁人

6 傍聴人数 0人

7 付議案件

(1) 議案

議案第8号	教育委員会の権限に属する事務の一部事務委任について市長に協議する件
議案第9号	令和8年3月市議会定例会に付議する令和7年度補正予算案に関する教育委員会の意見について
議案第10号	富山市野外教育活動センターの指定管理者の指定に関する教育委員会の意見について
議案第11号	令和8年度富山市一般会計予算案に関する教育委員会の意見について
議案第12号	富山市立学校設置条例の一部改正に関する教育委員会の意見について
議案第13号	富山市公民館条例の一部改正に関する教育委員会の意見について
議案第14号	富山市馬場家条例の一部改正に関する教育委員会の意見について
議案第15号	令和7年度末教員異動方針について

(2) 報告事項

報告事項1	市内公立学校におけるいじめ重大事態の市長への発生報告（2件）について
報告事項2	「令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果の概要について
報告事項3	令和8年度学校給食費について

(3) その他

その他2

富山市郷土博物館企画展「武士の手紙」

その他3

富山市佐藤記念美術館企画展「佐藤助庵と茶の湯」

8 会議の要旨

【開会】

[教育長]

開会を宣言する。

本日は、委員が全員出席しているため、会議は成立している。

【前回会議録について】

[教育長]

1月教育委員会定例会会議録について意見等を求める。

[各委員]

(意見なし)

[教育長]

意見なしのため、前回会議録は承認された。

【非公開案件について】

[教育長]

議案第9号～14号、報告事項3は、3月市議会定例会に付議される案件であるが、市議会への議案説明がまだ行われていない。また、報告事項1は、内容に個人情報を含む案件である。よって、非公開としたいが、よろしいか。

[各委員]

異議なし。

[教育長]

承認を得られたので、議案第9号～14号、報告事項1、3については非公開とし、その他3の後に行うこととする。

【議案第8号】

[教育長]

議案第8号について事務局から説明を求める。

[生涯学習課長]

(議案第8号について説明)

[教育長]

ただ今の件について、質問等あるか。

[若林委員]

老朽化が進み、建て替えが必要な公民館の数はどのくらいあるのか。

- [生涯学習課長] 昭和50年代建設がおよそ20館程度、昭和60年代建設も一定数残っている状況である。全ての小学校区に対して1館ずつの公民館があるが、今後どのように継続・維持していくのかを含めて市長部局で計画を立て、整備・建設する予定になっている。
- [若林委員] 学校再編に伴って公民館が再編される可能性はあるのか。
- [生涯学習課長] 芝園小学校開校後も総曲輪・愛宕・安野屋・八人町の各公民館が残っているように、学校統合に伴う公民館の再編は今までされていない。ただ、財政的に全ての公民館を維持することが厳しくなれば、市長部局で検討していくかもしれない。
- [石動委員] 他県では、利用頻度が低くなった公民館を放課後児童クラブや子どもの学習の場として開放しているところもあると聞いている。
- [生涯学習課長] 公民館によって利用状況に差がある。利用頻度が極端に低い公民館もあるので、利用方法を検討していく必要が出てくると思うため、今後も必要に応じて、活用の仕方の情報提供をしていく。
- [藤井委員] 高齢者が多い地域や子育て世代が多い地域のように、人口構成によって公民館の在り方が違ってくる。今後、どのように公民館を設置すればいいのかを考えるために、現在の公民館の状況や周辺の人口構成等を調査し、体系的にまとめた方が良いと思う。そのような資料はすでにあるのか。
- [生涯学習課長] 人口形態や利用状況は把握しているが、体系的にまとめられた資料はない。公民館を新築する際は、人口規模に応じた建設規模基準に基づいて適切な大ききで建てているため、地域人口が少ないから公民館を建設しないという選択肢はない。また、ほとんどの公民館には地区センターが併設されているので、富山市の「Face to Faceの行政」にも連動していると思う。今後の公民館について、地区センターの在り方も含めて検討していきたい。
- [藤井委員] 公民館を一律に考えるのではなく、機能によって分けることも検討する時期ではないかと考えている。資料やデータが揃えば良いと思うので、お願いしたい。
- [生涯学習課長] 新築する公民館については、児童館や健全育成室の併設等で機能を複合化していく。公共施設の老朽化も著しいので、今後はそのような面も含めて検討していきたい。
- [教育長] その他、質問等あるか。
- [各委員] 質問等なし。
- [教育長] 採決を行う。議案第8号について、異議があるか。
- [各委員] 異議なし。
- [教育長] 異議なしと認める。よって議案第8号については原案どおり可決した。

【議案第15号】

- [教育長] 議案第15号について、事務局から説明を求める。
- [学校教育課長] (議案第15号について説明)
- [教育長] ただ今の件について、質問等あるか。
- [藤井委員] 居住地や通勤方法、本人の希望等を考慮しながら配置を行うことについて、苦慮しているところはあるのか。
- [学校教育課長] 校長がヒアリングで教員の希望を聞いており、家庭の事情等も含めて最大限の配慮をしながら、できる限り教員の希望に沿って配置するよう努めている。
- [教育長] その他、質問等あるか。
- [各委員] 質問等なし。
- [教育長] 採決を行う。議案第15号について、異議があるか。
- [各委員] 異議なし。
- [教育長] 異議なしと認める。よって議案第15号については原案どおり可決した。

【報告事項2】

- [教育長] 報告事項2について、事務局から説明を求める。
- [学校教育課長] (報告事項2について説明)
- [教育長] ただ今の件について、質問等あるか。
- [藤井委員] 学校質問調査の「児童・生徒が主体的に体力向上に取り組むための取組」という質問に対して、「授業改善に取り組んでいる」と回答した学校の割合は、全国に比べてやや少ない。この結果はどのようなことを意味しているのか。「授業以外で、取組を行っている」という回答との関連はあるのか。
- [学校教育課長] 授業改善に取り組んでいる姿も見えるので現在進行形と認識しているが、「積極的に取り組んでいる」と言い切れない傾向が学校にあるのではないかと捉えている。富山市すべての小中学校で「授業の中で子どもを主体的に育てていく」という共通認識を持っており、授業以外で取組みを行っているので授業改善が不要だとは決して思っていない。
- [教育長] 学校質問調査の結果で「授業以外で、取組を行っている」と回答した割合を小学校と中学校で比べると、小学校の割合は非常に高い。小学校では、始業前の時間帯に朝の体力づくり活動をしたり、長休みの時間に子どもたちと一緒に体を動かす活動をしている。一方

で、中学校ではそのような時間がないので、授業以外の運動は部活動になる。限られた教育課程の中で体力向上への取組みを実施しているということだと思う。

[石動委員] 児童生徒質問調査にある「テレビやゲーム、スマートフォンなどの視聴時間」の回答を全国と比べると、富山市は小学校・中学校どちらも視聴時間が長いと思うが、その点についてはどのように考えているのか。また、中学生の1週間の総運動時間は男子と女子の差が大きいが、何か理由はあるのか。

[学校教育課長] テレビやゲーム、スマートフォンなどの視聴時間が長い傾向にあることは認識しており、子どもたちの運動時間にも影響を与えていると思う。学校教育課としても懸念しており、スマートフォン等の使用が健康に関しても影響することを記載した「子どもたちの健やかな成長のための環境づくりに関するお願い」という案内文を出し、発達段階に見合った適切な使用の協力を保護者に依頼している。また、中学生男子と女子の運動量の差については、児童生徒質問調査で「運動が好き」と答えた生徒が、女子より男子が多かったことも理由の一つにあると思う。成長段階にある女子生徒に、運動の心地よさを理解してもらえるような授業改善や取組みが必要ではないかと捉えている。

[若林委員] 全国・県との経年比較を見ると、測定項目によって変化の仕方が異なっており、小学生の握力は男子・女子どちらも下降し続けている。コロナ禍の影響もあると思うが、その他にどのような要因があるか教えてもらいたい。

[学校教育課長] ICT機器等の活用で、握る機会よりもタッチする機会が増えたこと等による、生活習慣の変化も影響しているのではないかと考えている。現在は細かな分析を行っていないので、これから明らかにする必要があると思う。

[若林委員] 長期的な観点で調査や分析を行い、このような傾向で良いのかということをしつかりと考えていく必要があると思う。

[教育長] その他、質問等あるか。

[各委員] 質問等なし。

【その他2、3】

[教育長] その他2、3について、事務局から説明を求める。

[郷土博物館長] (その他2、3について説明)

[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。

[各委員] 質問等なし。

[教育長] 非公開案件に移る。傍聴、マスコミの方はご退席願う。

《以下、非公開事項については、概要のみを記載する》

【議案第9号】※非公開案件（2月18日時点、議案説明会開催前）

[教育長] 議案第9号について事務局から説明を求める。
[教育総務課長外] （議案第9号について説明）
[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。
[各委員] 質問等なし。
[教育長] 採決を行う。議案第9号について、異議があるか。
[各委員] 異議なし。
[教育長] 異議なしと認める。よって議案第9号については意見なしとする。

【議案第10号】※非公開案件（2月18日時点、議案説明会開催前）

[教育長] 議案第10号について事務局から説明を求める。
[学校教育課長] （議案第10号について説明）
[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。
[若林委員] 現在の指定管理者が継続するという事か。
[学校教育課長] そのとおりである。
[教育長] その他、質問等あるか。
[各委員] 質問等なし。
[教育長] 採決を行う。議案第10号について、異議があるか。
[各委員] 異議なし。
[教育長] 異議なしと認める。よって議案第10号については意見なしとする。

【議案第11号】※非公開案件（2月18日時点、議案説明会開催前）

[教育長] 議案第11号について事務局から説明を求める。
[教育総務課長外] （議案第11号について説明）
[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。
[高田委員] 国際交流活動事業において、マレーシアの2都市と協力協定を締結するための費用として予算計上しているのか。
[学校教育課長] 現地校との調整・確認等で2回程度の渡航に要する費用として予算計上している。
[高田委員] 交流先をマレーシアと決めた理由は何か。

- [学校教育課長] マレーシアは母国語がマレー語だが、第二言語として日本と同じ英語となっている。そのため、子どもたちが英語を使うことができればコミュニケーションや意思疎通を図ることが可能であると認識・理解して、英語を学ぶ必要性を実感できると考えた。また、日本とマレーシアの時差は1時間程度であり、日本の子どもたちの学校へ通う時間とほぼ同時刻に交流ができ、オンラインでの教育・文化交流実績もあることから、マレーシアを選定した。
- [高田委員] 協力協定締結後、児童生徒は渡航せずにオンラインだけで交流する予定なのか。
- [学校教育課長] 事業開始当初は、オンラインによる国際交流を中心に進めたいと考えている。
- [高田事務局次長] その後については、JICA等の基金を活用し、対面の交流等を行うことも検討したいと思っている。
- [藤井委員] 医療的ケア児受入体制整備事業について、医療的ケア児の受入数はどのくらい増えてきているのか。また、受け入れる学校を固定するのか、それとも児童生徒が希望する学校へ看護師を配置するのか、今後の方向性についてはどのように考えているのか。
- [学校保健課長] 今年度の支援は、2校の小学校で3名の児童に対して行っており、来年度は4校で6名に行く予定である。支援が必要な子どもたちの就学先や学びの場については学校教育課が所管しており、障害の状況だけではなく、さまざまな観点から決定されていると把握している。学校保健課では、訪問看護や医療的ケアコーディネーターの配置という方法で医療的ケア児への支援を行っている。
- [藤井委員] 支援を受けている人数が少ないと思うが、一定規模の学校でなければ受け入れが難しいなどの制約はあるのか。
- [学校保健課長] 原則、全ての富山市立小・中学校を受入れ対象校としているので制約はない。学校で医療的ケアが必要な児童生徒は、昨年5月時点で小学校に10人、中学校に5人在籍しているが、インスリン注射等で自己管理ができる場合は、医療的ケア児の対象とはならない。学校で医療的ケアの実施が必要な児童生徒に対して支援をしている状況である。
- [高田委員] 小・中学校体育館空調整備事業について、整備された空調の運用基準は何かあるのか。また、地域住民のスポーツ活動場所として小・中学校の体育館を開放する際の運用はどのようになるのか。
- [学校施設課長] 運用基準については普通教室の空調と同じように、学校環境衛生基準や熱中症対策ガイドライン等に沿って規定を設けたうえで、運用することになると思う。施設開放時の運用については、空調を利用すると光熱水費が発生するので無償で開放することは難しいと

思う。災害発生時に避難所として使用する場合は無償で開放する等、一定の制限を設けて運用を開始したい。

[石動委員] 部活動指導員配置事業について、現在配置している部活動指導員に加えるということか。

[学校教育課長] そのとおりである。新たに1名の部活動指導員を増員する予定である。

[石動委員] 部活動指導員は全ての中学校に配置されているのか。

[学校教育課長] 事業内容に記載のとおり12校に配置しているので、全ての中学校に配置されているわけではない。

[石動委員] 予算額のほとんどが報酬費だが、報酬単価は一律なのか。

[学校教育課長] 部活動指導員は会計年度任用職員であり、報酬単価は任用年数によって異なる。

[石動委員] 会計年度任用職員であれば、賞与等も支給されるのか。

[学校教育課長] 部活動指導員は1週間当たりの勤務時間が15時間30分未満のため、条例施行規則の規程に基づき、期末手当・勤勉手当は支給されない。

[石動委員] 「人口減少・少子化対策に関する施策」としての図書館と科学博物館の新規事業に参加者負担金がある。一人当たり1,000円程度だが、無料ではないのか。

[図書館長] イベント参加者に和んでもらうため、軽食の場を設けようと思っており、その分を負担してもらう。

[科学博物館長] 科学博物館も図書館と同様に考えているが、実際の運用についてはこれから検討していきたい。

[教育長] その他、質問等あるか。

[各委員] 質問等なし。

[教育長] 採決を行う。議案第11号について、異議があるか。

[各委員] 異議なし。

[教育長] 異議なしと認める。よって議案第11号については意見なしとする。

【議案第12号】※非公開案件（2月18日時点、議案説明会開催前）

[教育長] 議案第12号について事務局から説明を求める。

[教育総務課長] （議案第12号について説明）

[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。

[教育長] 採決を行う。議案第12号について、異議があるか。

[各委員] 異議なし。

[教育長] 異議なしと認める。よって議案第12号については意見なしとする。

る。

【議案第13号】※非公開案件（2月18日時点、議案説明会開催前）

- [教育長] 議案第13号について事務局から説明を求める。
[生涯学習課長] （議案第13号について説明）
[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。
[各委員] 質問等なし。
[教育長] 採決を行う。議案第13号について、異議があるか。
[各委員] 異議なし。
[教育長] 異議なしと認める。よって議案第13号については意見なしとする。

【議案第14号】※非公開案件（2月18日時点、議案説明会開催前）

- [教育長] 議案第14号について事務局から説明を求める。
[生涯学習課長] （議案第14号について説明）
[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。
[各委員] 質問等なし。
[教育長] 採決を行う。議案第14号について、異議があるか。
[各委員] 異議なし。
[教育長] 異議なしと認める。よって議案第14号については意見なしとする。

【報告事項1】※非公開案件

- [教育長] （報告事項1について事務局から説明を求める。）
[学校教育課長] （報告事項1について説明）

【報告事項3】※非公開案件（2月18日時点、議案説明会開催前）

- [教育長] 報告事項3について事務局から説明を求める。
[学校保健課長] （報告事項3について説明）
[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。
[各委員] 質問等なし。

[教育長] 以上をもって本日の会議は終了したが、その他、質問はあるか。

[各委員] 質問等なし。

【閉会】

[教育長] 閉会を宣言する。